

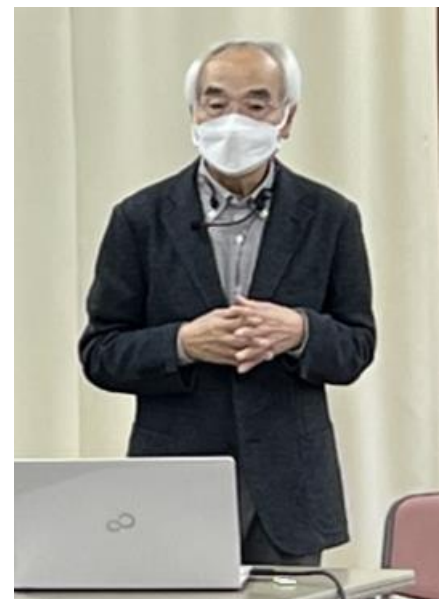
学びのネットワーク 市民講師によるサロン塾

「人材バンク推進委員の会と」市民大学との共同企画

第7回

## テーマ 体の中を覗いてみよう

日時 11月7日(月) 13:30～16:00  
会場 鶴瀬公民館 いきいき活動室  
講師 山田祥三氏(市民人材バンク登録薬剤師)  
参加者 23名



講師 山田 祥三氏

### 1. 心臓と肺、その仕組みと働き、主な疾患について!

- 1) 心臓の大きな役割は、酸素と栄養を全身に送ること
  - ・酸素は(肺)呼吸によって赤血球に取り込まれ、全身に供給される
  - ・酸素は、脳の活動やエネルギー、全身の組織を作ることに使われる
- 2) 心臓の仕組み
  - ・4つの部屋、血液の流れ
  - ・電気の発生、収縮
  - ・冠動脈: 栄養を送る血管
  - ・4つの弁、(三尖弁、肺動脈弁、僧帽弁、大動脈弁、) 心筋
- 3) 肺のしくみ
  - ・気管支と肺胞
  - ・気管支と肺胞ガス交換のしくみ
  - ・二酸化炭素を捨て酸素を取り入れる
- 4) 心臓病の主な疾患
  - ① 心不全とは(心臓の働きが悪くなること)

② 狭心症、(心臓の筋肉に血液を行き渡らせる冠動脈が狭くなることにより、一時的に心臓が酸素不足に陥って胸の痛みや圧迫感を起こす)

③ 心筋梗塞

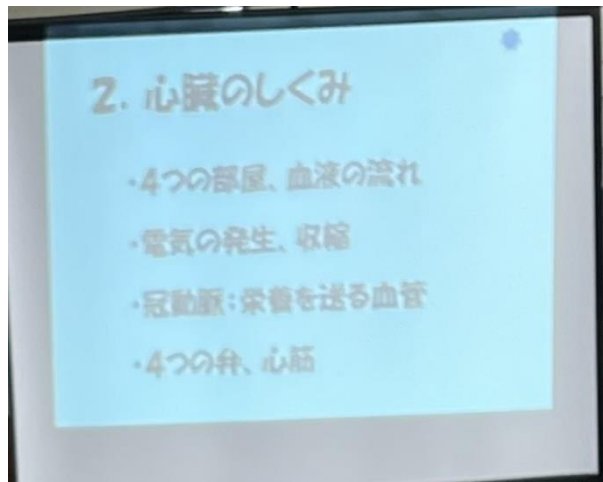
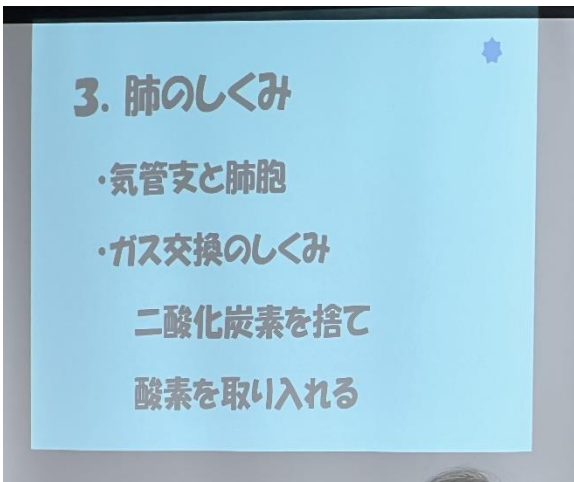
- ・冠動脈ステント治療、冠動脈バイパス術、不整脈
- ・心房細動(早い。脈が100以上)、カテーテルアブレーション
- ・房室ブロック(遅い。脈が50未満)ペースメーカー埋め込み術
- ・弁膜症
- ・カテーテル弁膜症治療(大動脈弁狭窄症)
- ・心筋症 ウィルス感染、先天的疾患など(原因不明が多い)(拘束型心筋症。肥大型心筋症)



5) 肺の主な疾患

- ・肺がん
- ・肺気腫、慢性気管支炎(慢性閉塞性肺疾患)
- ・かぜ、肺炎;高齢者は誤嚥性肺炎が多い
- ・肺結核

以上の項目について映像と図解によって説明。解説をしていただいたので、とても分かりやすかった。



報告

三上聡雄